

第 6 学年外国語活動学習指導案

学校名 竹原市立吉名学園
 指導者 T1 中野 愛
 T2 吉川 和生
 T3 立田 佳代
 ALT Garrett Wilson

- 1 日 時 平成 31 年 2 月 28 日 (木)
- 2 学 年 第 6 学年 (19 名) 【特別支援学級 (自・情) 児童 1 名含む】
- 3 単元名 『中学校生活に向けて』

We Can! 2 “Junior High School Life”

4 単元について

- 本単元では、前期課程の修了を控えた 6 年生が、後期課程で入りたい部活動や、楽しみな行事、知りたいこと等について伝え合ったり、後期課程での生活について書かれている英語を推測しながら読んだりすることをねらいとしている。

そこで、まずは楽しみな行事や部活動を話題にやり取りすることで、友だちと今の気持ちを伝え合いながら後期課程の生活への期待を膨らませることができる。次に、来年度最高学年になる 8 年生にその気持ちと尋ねたいことを手紙に書いて渡す。その後児童は 8 年生から届いた返事を読み、やり取りしたことをもとに推測しながら「読むこと」の力を高められる単元である。

- 本校は義務教育学校のため、6 年生を修了するとそのほとんどが後期課程 7 年生に進級する。児童は、単学級のため幼い頃からお互いのことをよく知っており、仲もよい。また、昨年度から同じ校舎で過ごしていること、縦割り活動・異学年交流が位置づけられていることから、上級生とかかわる機会が多い。部活動に関しては、義務教育学校の特長を生かして、6 年生は希望する部に 12 月から体験入部しており、練習に熱心に取り組んでいる。また、授業に関しては、音楽・図画工作・体育で後期課程の教員による乗り入れ授業が実施されている。後期課程の様子もある程度は分かっている状況ではあるが、児童は後期課程独自のことについて、さらに詳しいことを知りたい、新しいことにチャレンジしたいという意欲をもっている。

2 月に行った外国語活動のアンケート結果から、以下の 4 項目を取り上げる。

アンケート 1

	質問(第6学年)	計 19 人	とてもあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
①	英語でやり取りする時には、会話が続くように、知っている表現を使うようにしています。	11 人	8 人	0	0	
②	英語でやり取りや発表をする時には、自分の考えや気持ちなどを伝えていきます。	8 人	9 人	2 人	0	
③	英語の文字(アルファベット)を読むことができます。	15 人	4 人	0	0	
④	英語を読む時には、単語や表現の意味を考えながら読んでいきます。	12 人	7 人	0	0	

アンケート 2

後期課程の生活で興味があること 複数回答可 (19人)

部活動	運動会	学園祭	試験	後期の先生	修学旅行	教科	その他
12	8	6	11	12	12	2	3

アンケート1より「やり取り」においては、small talkを重ねるごとに、自分が知っている言葉に加えて、単元で学習した新出表現を使おうとする児童、使っていくうちにスムーズに自分のものとして使える児童が増えてきた。それに比べて②の自分の考えや気持ちを伝えていると捉えている児童は比較的少ないことがわかる。

「読むこと」については、これまでに何度も音声で聞いたり話したりしたことや、ジングルで慣れ親しんだアルファベットの音を生かして意欲的に読もうとする姿が見られるようになった。しかし、③④から音をたよりに英語を読むことはできても、その英語の意味を捉えることにはまだ難しさを感じている児童が多い。

アンケート2より、後期課程での生活で興味のあることは、部活動・試験・先生・修学旅行と回答した児童が多かった。児童は今までの生活から大まかなことは把握しているものの、より詳しい情報を知りたいと思っていることがわかる。

○ 指導にあたっては、次の3点に留意する。

1点目は、自分の考えや気持ちを伝え合う機会をできるだけ多く設定することである。後期課程の生活を話題にしたやり取りで、既習表現の“ I want to～.”を使って自分の希望を伝えることや、簡単な感想を伝えることで、より自分の気持ちを伝える機会を増やしたい。

2点目は、単元を通して、本単元に関する話題とは別の話題でも短時間の Small Talk を行うことである。1年間のまとめとしても、Small Talk では、後期課程における学習への接続を意識し、既習の表現を活用したより自由度の高いやり取りを取り入れる。

3点目は、前単元「My Best Memory」で学んだ読み方を生かすことである。そのためにも、全体でキーワードを捉え、少しずつ個人で読める語を増やしていきたい。本単元でも、写真やイラストやキーワードを手がかりに、メッセージの大まかな内容を捉えられるようにする。

なお、本単元は8年生が修学旅行で体験したことをALTとやり取りすることをパフォーマンス課題として学習していることと単元の系統性が見いだせる。

5 単元目標

- 【コ】相手に配慮しながら、後期課程における楽しみな部活動や学校行事などについて伝え合おうとする。
- 【慣】後期課程の学校生活について後期生に手紙を書いたり、後期生からのメッセージを推測しながら読んだりすることに慣れ親しむ。
- 【気】後期課程の学校生活にかかわる英語表現について気付く。

6 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
後期課程の生活について、相手の質問や反応を受け止めながら話そうとしている。	① 自分が楽しみなことや質問を手紙に書いている。 ② 後期生からのメッセージを推測しながら読み、大まかな内容をとらえている。	部活動や学校行事等、英語独特のリズムや音に気付いている。

7 単元ゴール

コミュニケーションの 目的・場面・状況	① 6年生どうしで、後期課程で楽しみなことを伝え合う。 ② 6年生から8年生に楽しみなことや質問を入れて手紙を書く。 ③ 8年生から届いた返事を読む。
【話すこと(やり取り)】 目指す発話①の例 話題：部活動，行事，学習	A: Hello. B: Hello. What club do you want to join? A: I want to join the table tennis team. I like table tennis. I want to be like Harimoto Tomokazu. B: Oh, nice. Are you good at playing table tennis? A: No, but I want to be a good player. B: OK. What club do you want to join?
【書くこと】 手紙②の例 児童から後期生へ 話題：部活動，行事，学習	Hello. I'm ~. I want to join the table tennis team. I like table tennis. I want to be like Harimoto Tomokazu. What can we enjoy in your club? Thank you.
【読むこと】 返事③の例 後期生から児童へ 内容：部活動，行事，学習	Hello. I'm ~. You want to join the table tennis team. You can enjoy smashing the ball. Let's enjoy! See you!

8 言語材料（下線は新出表現，語彙）

主な表現	主な語彙
What club do you want to <u>join</u> ? I want to <u>join</u> ~.	部活動名 <u>basketball team</u> / <u>track and field team</u> / <u>volleyball team</u> / <u>brass band</u> / <u>table tennis team</u> / <u>baseball team</u> など

What <u>event</u> do you want to enjoy? I want to enjoy~.	行事 School Trip / <u>Term Test</u> / <u>Sports Matches</u> / School Festival など
What subject do you want to study? I want to study~.	教科名 Japanese / Math / Science / Social Studies / English / P.E. / Music / Home Economics / Arts and Crafts / <u>Technology</u>
Where do you want to go?	状態・気持ち exciting / fun / delicious / interesting / hard など
I / You can enjoy~.	だ

9 単元計画（全6時間）

時	目標（◆），主なやり取り等（○）	評価規準・評価方法
1	◆部活動や学校行事等，英語独特のリズムや音に気付く。 ○Small Talk（既習から選ぶ） ○前期課程と後期課程の生活や使われる物に関する違いに興味をもつ。 ○部活動名や行事名の言い方を知る。 ○後期課程で楽しみな部活動について聞く。	【気】 ワークシート
2	◆楽しみな部活動について，相手の質問や反応を受け止めながら話そうとする。 ○Small Talk（既習から選ぶ） ○カードを見ながら部活動名を読む。 ○デモンストレーションを参考に，入りたい部活動についてやり取りをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> A: Hello. What club do you want to join? B: I want to join the baseball team. A: The baseball team? Why? B: I like throwing and batting. I want to practice very hard. A: Sounds nice. Are you good at running? B: No. But I'm good at catching. How about you? What club do you want to join? </div>	【意】 行動観察・ワークシート
3	◆楽しみな行事について，相手の質問や反応を受け止めながら話そうとする。 ○Small Talk（既習から選ぶ＋部活動） ○カードを見ながら行事名を読む。 ○デモンストレーションを参考に楽しみな行事についてやり取りする。	【意】 行動観察・ワークシート

	<p>A: Hello. What event do you want to enjoy? B: I want to enjoy my school trip. A: Oh, me too. B: I want to go to Tokyo. I want to enjoy shopping. A: What do you want to buy? B: I want to buy sweets for my family. A: Sounds good. How about you? B: I want to go to Disney Land.</p>	
4	<p>◆頑張りたい学習について、相手の質問や反応を受け止めながら話そうとする。 ◆自分が楽しみなことを書いている。 ○Small Talk（既習から選ぶ+行事） ○カードを見ながら教科名を読む。 ○デモンストレーションを参考に頑張りたい学習についてやり取りする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A: Hello. What subjects do you want to study? B: I want to study communication and music. A: Communication and music? Why? B: I want to be a nursery teacher. I want to enjoy talking with children. A: Good! Do you like singing songs? B: A little, but I like listening to music very much. How about you? What do you want to study?</p> </div> <p>○中学校で楽しみたい・頑張りたいことについて書く。</p>	<p>【意・慣①】 行動観察・ワークシート</p>
5	<p>◆後期課程で楽しみなことや質問を手紙に書く。 ○Small Talk（既習から選ぶ+学習） ○後期生への質問の仕方を知る。 ○手紙の清書をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Hello. I'm ~. I want to join the table tennis team. I like table tennis. I want to be like Harimoto Tomokazu. What can we enjoy in your club? Thank you.</p> </div> <p>○友だちと読み合う。</p>	<p>【慣①】 行動観察・ワークシート</p>
6 本 時	<p>◆後期生からの返事を推測しながら読み、大まかな内容をとらえる。 ○Small Talk（後期課程の生活） ○後期の先生から届いた手紙を読む。 ○後期生からの返事を読む。（3種） ○感想を交流する。</p>	<p>【慣②】 行動観察・ワークシート</p>

10 本時の計画（6 / 6時）

(1) 目標

後期生からの返事を推測しながら読み，大まかな内容をとらえる。

評価規準

・キーワードをもとに大まかな内容をとらえて読んでいる。【慣②】

(2) 準備物

電子黒板，模造紙・カード・ミニ黒板・ワークシート


(3) 展開



学習活動	指導上の留意事項と使用英語例	評価規準・評価方法
<p>1 挨拶をする。</p> <p>2 Small Talk (部活動・行事・学習)</p> <p style="text-align: center;">めあての確認</p> <p>3 後期の先生から届いた手紙を読む。</p>	<p>T1・ALT：後期課程の生活についてやり取りし，児童のやり取りにつなげる。</p> <p>全：児童は部活動・行事・学習の中から話題を選び，やり取りする。児童のよさを見つけたり，質問を受けたりする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>後期生からの返事を読もう。</p> </div> <p>T1：①手紙のイラストだけを見せ，どの先生から届いた手紙か想起させる。イラストをもとに児童とやり取りする。</p> <p>②手紙を配付して個々で読ませる。</p> <p>③手紙から分かったことを近くの児童と共有させる。</p> <p>④手紙から分かったことを問う。</p> <p>⑤ALT が英文を読むのを聞きながら指で追う。</p> <p>⑥児童が自分で声に出して英文を読む。</p>	

Hello.
I'm～. I'm a music teacher.

Do you know the Shinobue?
You can play the Shinobue.

I want to enjoy music with you.
See you.



<p>4 後期生から届いた返事を読む。 (部活動・行事・学習の3枚)</p>	<p>T1 : ① 3枚を取りあげ、そのうち1枚を読むようにする。 ② 個人で読ませ、後期生からの返事を読んで分かったことを書くように指示する。 ③ 早く書き終え、他の種類の手紙も読んでみたい児童には、2枚目の手紙を渡す。 全 : 児童の質問にはヒントを出す。 T1 : 読んでみて分かったことを交流する。</p>	<p>・キーワードをもとに大まかな内容をとらえて読んでいる。【慣②】</p>
<p>(例1)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>Hello! I want to talk about your school trip.</p> <p>You can go to Harajuku. You can eat sweets.</p>   <p>What do you want to eat in Tokyo? See you!</p> </div>		
<p>・ 修学旅行で原宿に行けることを知りました。私は甘いものが苦手ですが、〇〇を食べてみたいです。</p>		
<p>5 本時を振り返る。</p>	<p>ALT・T1 : 本時のねらいに沿って評価する。</p>	
<p>6 8年生からの手紙をそれぞれが受け取る。</p>	<p>全 : 8年生から6年生それぞれに届いた返事を配付する。</p>	

1 1 板書例

Junior High School Life

めあて 後期生からの返事を読もう。

I want to join~.

クラブ

I want to enjoy~.

行事

I want to study ~.

教科

後期の先生からのメッセージ

本時 学習活動 4 の例文

(例 2)

Hello.

I want to talk about P.E. classes.

You can play handball and kendo.

Mr. Okashimo is good at playing ~.

See you!

(例 3)

Hello!

I want to talk about brass band.

You can play the drums.

What music do you like?

See you!